

福岡市議会議員
【公明党】早良区

高木勝利

NEWS Vol.

14

2018.4

福岡市議会「予算特別委員会」の質疑で 提案・要望しました！（平成 30 年 3 月 23 日）

◎ドローンのさまざまな分野での活用拡大について

●宅配便や医薬品など配送実証の支援、●農林業振興や漁場環境整備での活用、●博多港の情報発信・景観づくり、史跡・観光への活用促進、●市有建築物などの屋根や壁の劣化度調査、●地震・風水害・人命救助など消防・防災での最大活用など、提案。

○ドローン協会などと協定を締結し万全の準備を！

* 協定締結へ向けて協議を進める、との答弁。

◎デージー教科書を読み書き障がい等の子どもへ活用を

●絵本などのデージー図書の活用、●学校のネット環境整備、●教育委員会がデージー教科書利用のための一括申請を、●通常のクラスでも必要な児童生徒への活用拡大など、提案。

○発達障がいや読み書きが困難な子どもへの活用を！

* 教育委員会が一括申請を速やかに進める、との答弁。

◎温室効果ガス(CO2)削減の取り組みについて

●家庭や市有施設の LED 化促進、●福岡市事業所省エネ計画書制度の目標達成を、●大規模事業所へ条例で削減義務化や排出量取引の構築を、●天神ビッグバンなどに合わせた推進など、提案。

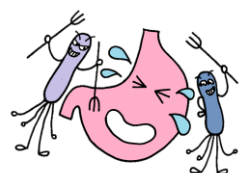
○地球にやさしい暮らしと都市活動が調和した福岡へ！

* 大規模事業所の義務化や排出量取引を検討、との答弁。



＜皆さまの声が実現しました！！＞

ピロリ菌検査（胃がんリスク検査）の導入



本年 7 月から、満 35 歳と 40 歳の市民に胃がん防止のためのピロリ菌検査が実現。一昨年 4 月、市民約 10 万人の署名を市長に提出していました。

箱崎ふ頭でのクルーズ船受入強化



博多港へのクルーズ船寄港回数は 3 年連続日本一で中央ふ頭の整備が進んでいますが、更に箱崎ふ頭でも入国検査体制強化の施設がつくられます。

子育て世帯住替え助成事業の開始



今年から子育て世帯が、中古住宅への住み替えの際、購入費、引越費など、15 万円を限度に助成する事業が開始されます。

在宅医療と介護が連携した体制づくり



住み慣れた自宅で医療や介護が受けたいと希望される方が多く、医師会と連携した在宅医療と介護連携の相談窓口が設置されます。

お問い合わせはこちら

（発行所）公明党福岡市議団 福岡市中央区天神 1-8-1 福岡市役所 12 階
TEL:092-711-4728 FAX:092-741-4597 （自宅）TEL/FAX:092-844-9034

お互いが支え合う、安心・安全な社会をめざして！



公明党福岡市議団で積極的に市内視察!!

本年1月、大好評の「福岡市科学館」へ！

昨年10月、中央区六本松に「福岡市科学館」がオープン。

来館者の年間目標を50万人と設定していましたが、4ヶ月足らずで目標を達成するなど大好評です。

九州大学出身の若田光一宇宙飛行士を名誉館長に迎え、九州最大級のプラネタリウムをはじめ、宇宙、環境、生活、生命、未来をテーマにした最新鋭の設備が導入されています。

子どもたちが科学に触れることで未来への可能性を感じ大きな夢や希望を持てるよう、公明党市議団も科学館新設を要望して来ました。

是非、皆さまも一度足をお運びいただきたいと思います。

また、同月には市議団で福岡市消防局の「消防指令センター」、「福岡市青果市場・ベジフルスタジアム」も視察し現状を調査しました。

これからも、現場第一主義で市政への提案を行ってまいります！

高瀬参院議員と福岡空港へ

高瀬弘美参議院議員、黒子秀勇樹市議と福岡空港で整備が進む平行誘導路や2024年の完成を目指す滑走路増設の状況などを調査。

また、管制塔視察や管制官、グランドハンドリングスタッフとの意見交換、国際線ターミナルの検疫、入国審査場、税関検査場などの出入国検査関係も視察。福岡空港で勤務されている方々の現場の声をお聞きする。

今後の更なる福岡空港の発展に活かしていきたい！

(平成30年3月19日)



高木勝利 “福岡市と早良区の発展へ全力を尽くします”



◎ 第3常任委員会（経済観光文化局・港湾空港局・農林水産局）委員長

◎ 少子・高齢化対策特別委員会 委員

◎ 文化・スポーツ振興推進協議会 委員